第2版（2015年4月1日発行）

非常用
マグネシウム空気電池
マグボックス
取扱説明書

目 次

①安全にお使いいただくために・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.1
②使用する場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.2
③各部名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.3
④付属品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.3
⑤仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.3
⑥使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.4、5、6、7
⑦電池に使用できる水類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.8
⑧故障かなと思ったら ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.9
⑨廃棄方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.10、11、12、13、14

① 安全にお使いいただくために

⚠ 危　険

○発電中は、爆発の危険性がある水素ガスが微量発生しますので、屋内で使用する場合は、必ず２時間に一回程度の換気を行ってください。
○火気の近く、および車の中では使用しないでください。
○子供に触れさせないでください。
○電解液（弱アルカリ性）が目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
○電解液が皮膚についた場合は、すぐにきれいな水ですすいでください。
○使用後の電解液は、絶対に飲まないでください。

⚠ 警　告

○廃棄時以外は分解しないでください。
○強い衝撃や変形などを与えないでください。
○変形、変色、破損した電池は使用しないでください。

⚠ 注　意

○注液後は転倒・落下の危険性の無いところに置いてください。
○開封時に手を切らないよう注意してください。
○性能が落ちる可能性がありますので、開封後は３日以内に使用を開始してください。
○マグボックスは必ず USB ボックスとセットでお使いください。
○USBボックスは、マグボックス専用ですので、他の用途に使用しないでください。
○USB ボックスのリフレッシュスイッチは、必要時以外は押さないでください。
○取り外したUSBボックスを保管する場合は、リフレッシュスイッチを押し込んだ状態で保管してください。

② 使用する場所

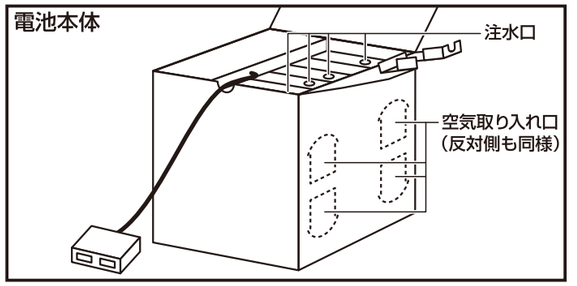
設置場所

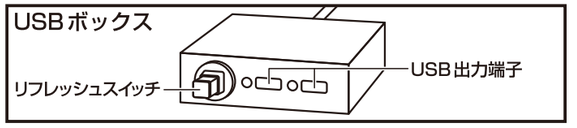
・雨などの水がかからない屋外、もしくは通気性の良い屋内で使用してください。
・気密性の高い部屋で使用する場合は、マグボックス1個につき4畳半以上の大きさの部屋で使用してください。
・振動が無い、水平で丈夫な場所に設置してください。
・火気から 3m 以上離れた場所に設置してください。
・浴室、台所のシンク内など水に濡れた場所では、使用しないでください。

使用条件

・環境温度 0℃～ 40℃の範囲で使用してください。

③ 各部名称





④ 付属品

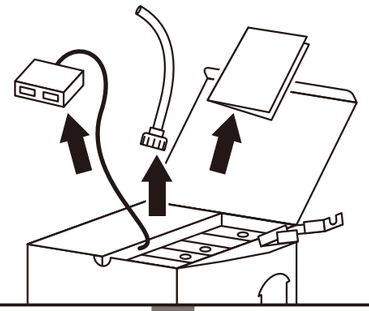
・注水治具　　・取扱説明書（本紙）　　・USB ボックス※
※USBボックス同梱モデルの場合

⑤ 仕　様

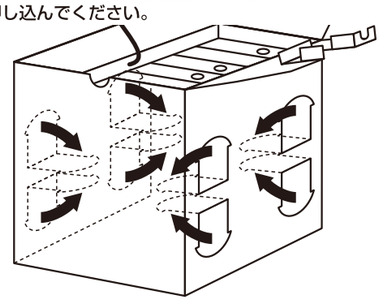
発電時間	最長5日間	最大電流	1.2A（2端子の合計）
定格電圧	4.0V	寸　法	233×226×226mm
定格容量	80Ah	質　量	約1.6kg（未注水時）
出力電圧	DC 5.0V		

⑥ 使用方法

1 電池箱のフタを開け、付属品を取り出してください。

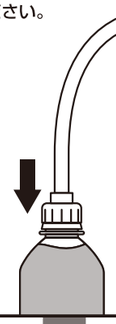


2 側面のミシン目８箇所を側面と直角になるまで内側に押し込んでください。

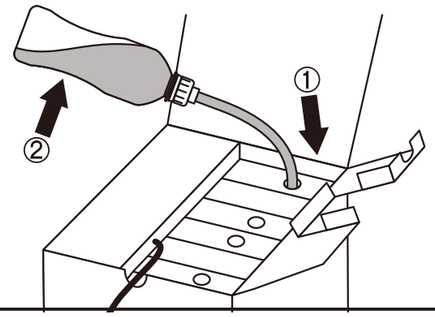


3 500ml のペットボトルを用意し、水を一杯になるまで注いでください。
（※使用できる水については、P.8 をご覧ください）

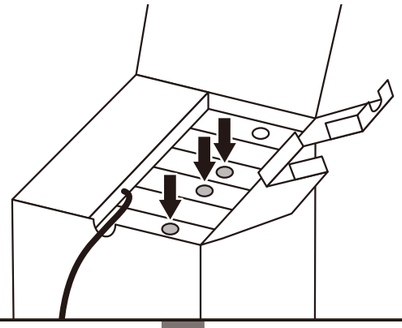
4 水を入れたペットボトルの口に注水治具を取り付けてください。



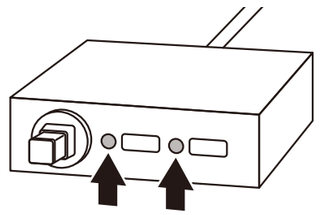
5 注水口の１つに注水治具の先端を差し込み、ペットボトルを傾けて中の水全てを注入してください。



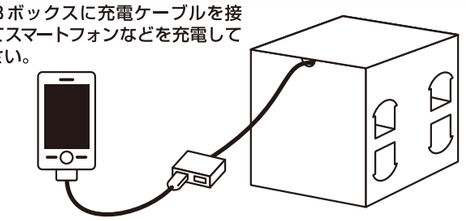
6 3～5までをくり返し、残りの3つの注水口にも500ml ずつ水を注入してください。



7 数分待ち、USB ボックスのリフレッシュスイッチが、押し出されるのを確認してから、フタを閉めてください。
（リフレッシュスイッチが押し出されるまでは、USB 端子に何も接続しないでください）



8 ＵＳＢボックスに充電ケーブルを接続してスマートフォンなどを充電してください。



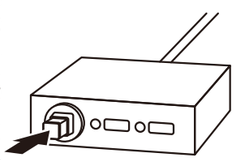
（注意１）iPhone2台を接続した際に、『このアクセサリは使用できません』等の表示が出る場合がありますが、実際には充電されています。だたし、この表示が出た場合は、充電完了までに長い時間がかかることがあります。

（注意2）タブレット等の大きな電流を必要とする機器でのご使用や、MgBOXの寿命近くでは、片側のUSB端子のみでの充電しかできない場合があります。

（注意3）USBハブなどを経由して機器を接続した場合、機器の動作が不安定となる場合がありますので、ご使用をお控えください。

〈ご参考〉

機器が充電されないときは、一旦、機器をUSBボックスから取外し、USBボックスのリフレッシュスイッチを押し込んで、数分お待ちください。例えば、しばらく充電しないで放置された場合、MgBOXは自動的に発電を停止するので、充電を再開する場合は、USBボックスのリフレッシュスイッチを再び押しこんでいただく必要があります。自動的にスイッチが復帰し、使用可能となります。



（注意）スイッチが復帰しない場合、寿命ですので、使用を中止してください。

⑦ 電池に使用できる水類

使用できるもの

水道水、工業用水、蒸留水、飲料用保存水、海水、湖水、川の水、雨水、風呂の残り湯
（いずれも濁りの少ないもの）

緊急時に使用できるもの（性能は若干落ちます）

ジュース、スポーツドリンク、炭酸飲料、牛乳、麦茶、緑茶、ウーロン茶、尿
※酒類のご使用はお控えください。

絶対に使用してはいけないもの

以下のものは、有毒ガスを発生するなど、大きな危険を伴いますので、絶対に使用しないでください。

- 塩素系洗剤
- 自動車電池用電解液
- 強アルカリ液
- ガソリン
- 灯油などの油脂類
- 漂白剤
- 硝酸などの強酸
- 熱　湯
- 軽　油

⑧ 故障かなと思ったら

接続した機器が動作（充電）しないときは下記の1から順番にご確認ください。

1 USB ボックスのランプが点灯していることを確認してください。
点いていない場合は2へ、点灯している場合は4へ、お進みください。

2 USBボックスとマグボックスが、きちんと結線されていることを確認してください。

3 4つの注水口全てに水が入っていることを確認してください。

4 外箱の空気取り入れ口（ミシン目8箇所）が、内側に押し込んであることを確認してください。

5 USB ケーブルが USBボックスとスマートフォンなどに確実に差し込まれていることを確認してください。

6 接続した機器の必要電流をご確認ください。
マグボックスの最大電流（1.2A）を超える電流が必要な機器は、動作しない場合があります。

7 USBボックスのリフレッシュスイッチを押し込んで数分お待ちください。
自動的にスイッチが戻り、使用可能となります。
（スイッチが戻らない場合は、寿命ですので、廃棄方法に従い廃棄してください）

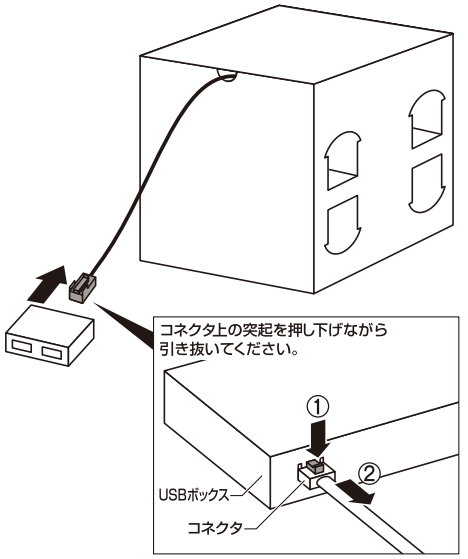
（注意1）しばらく充電しないで放置された場合、MgBOXは自動的に発電を停止します。充電を再開する場合は、USBボックスのリフレッシュスイッチを押しこみ、復帰するのを確認してからUSBボックスに機器を接続してください。

（注意2）冷たい水を注入した場合は、使用が可能になる（リフレッシュスイッチが押し出される）までに時間がかかることがあります。

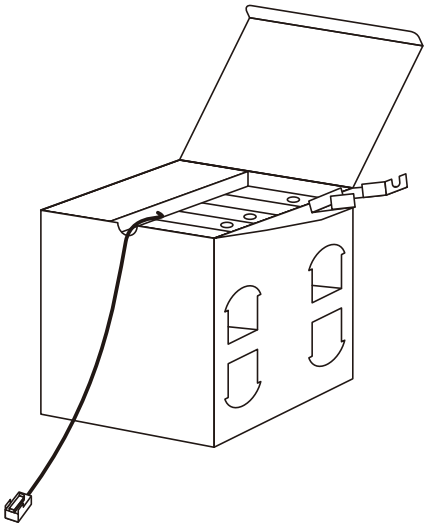
⑨ 廃棄方法

下記の手順に従い、マグボックスを分解/分別してから廃棄してください。

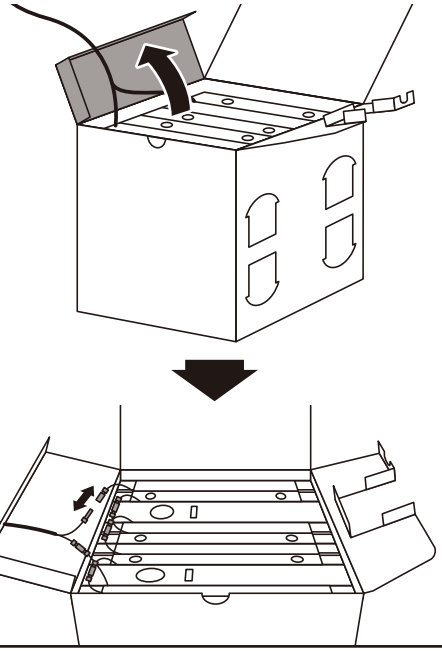
1 USBボックスを外してください。



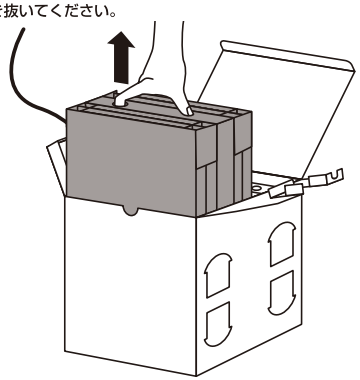
2 10日程度放置して乾燥させてください。



3 内フタを開け、配線のコネクタ５箇所を外してください。
（外しにくい場合は、配線をはさみで切ってください）

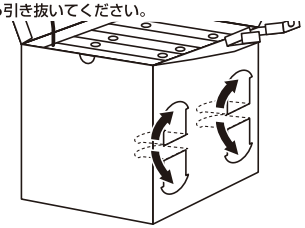


4 外箱から、単電池といっしょに中仕切りのダンボールを引き抜いてください。

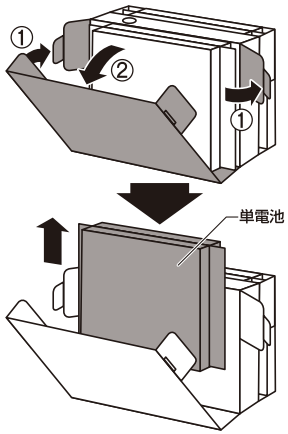


※もう一方の中仕切りのダンボールも引き抜いてください。

取り出しにくい場合は、押し開けた空気の穴を戻してから引き抜いてください。



5 中仕切りのダンボールから単電池を取り出してください。
（金網で手などを切らないようご注意ください。）



※裏側・もう一方の中仕切りのダンボールの単電池も同様の手順で取り出してください。

6 分別して、各自治体のルールに従い廃棄してください。

○分別の例
・単　　電　　池：燃えるごみ / 一般廃棄物
・外箱、中仕切り：ダンボール
・注　水　治　具：プラスチック
・USB ボックス：小型電化製品

製造元 古河電池株式会社
〒240-0006　横浜市保土ケ谷区星川二丁目４番１号
新事業推進室　(045)336-5010 / Fax(045)333-3411
URL: http://www.furukawadenchi.co.jp/mgbox/